

令和3年度

学生によるオレンジリボン運動

千葉女子専門学校 実施報告



実施主体 千葉女子専門学校 保育科 1年生全員

実施内容 恩師にオレンジリボン運動の手紙を書く

①事前に取り組んだ内容

- 授業を通し、児童虐待について学ぶ。
- 児童虐待への気づきの目の大切さや、子どもたち自身にも勇気をもって相談してほしいことを伝えるツールについて考える。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- オレンジリボンを作り、スクールプラントの風船かずらの種と組み合わせる。
- 母校の恩師に、自分たちの近況と学びの内容を伝えるために手紙を書く。
(小学校中学校高校どこの恩師でも可)
- 母校の先生方全員と、生徒たち全員に「児童虐待防止：オレンジリボン運動」を知ってもらえるような手紙内容にする。

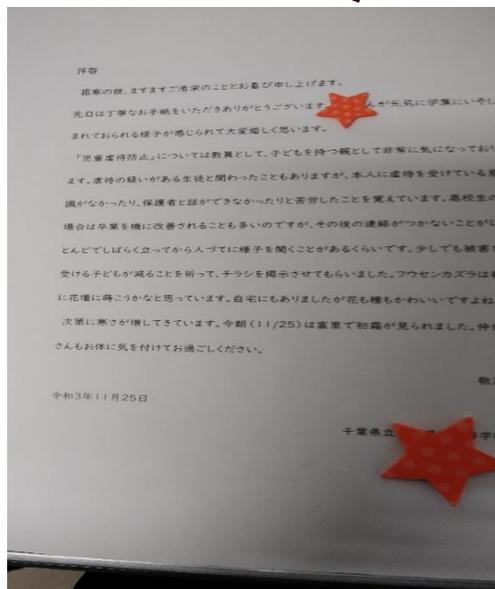
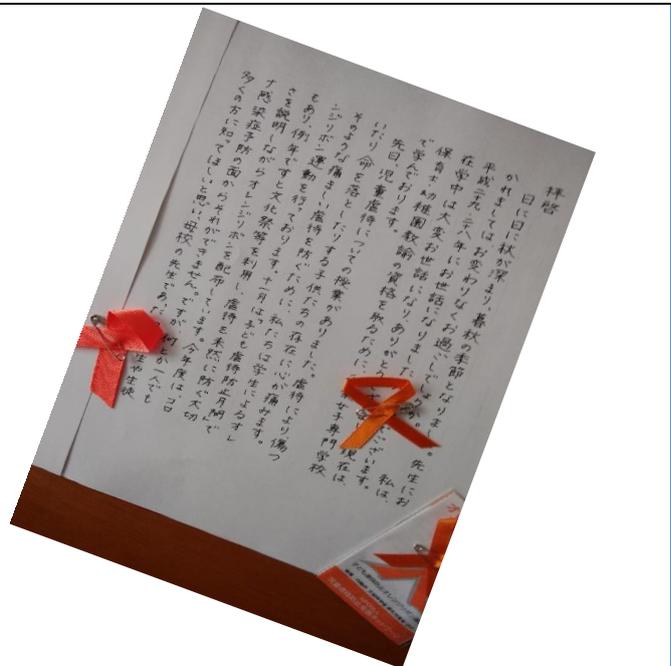
③オレンジリボン運動を終えて…

- 誰かに伝えるためには、自分自身が良く知らなければならぬことが理解できた。
- 恩師から、電話や返事をもらった。
先輩の頑張っている姿を、後輩の生徒たちに伝えると言ってもらえて、嬉しかった。
- 他の先生方にも、卒業生の運動として伝えるとともに、虐待に早期に気づけるよう周知したいと言ってもらえた。
- このような機会があったので、小中学校の恩師ともつながることができた。
- コロナ禍の為、外部の活動は

写真



制限されているが、来年度もこのような形であれば発信することができ、また、自分たちの成長も恩師に喜んでもらえるので、継続できたらよいと思う。



【千葉女子専門学校】 [http:// hoiku.ac.jp](http://hoiku.ac.jp)